

令和7年 2月 17日

午前・午後 8 時 50 分 受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
3番 竹中 亮造



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 町づくりに景観配慮の視点を	上牧町が「選ばれる町」であるためには景観配慮の行き届いた町であることが欠かせない。しかし景観に配慮した町づくりは従来本町の弱かった面ではないか。最近民間の動きが活発になり景観の改善が見られるが、公共の観点から、町は長期的な視点で、地域の価値を高める景観政策を示すべきだ。以下提案も含め、具体的に質問する。 ① 笹ゆり回廊（滝川遊歩道含む）等で、場所を決めて植樹や植栽を施し、四季折々の「歩いて楽しい」景観づくりをしてはどうか。 ② コンパクトシティの利点を生かし、適所にポケットパークなど設け、街に個性的な表情と安息の場を。 ③ すぐれた景観づくりには、町が広報での紹介や顕彰することで、民間の工夫や活力を引き出しては？ ④ 今後、景観配慮に基づく街並み整備の計画はあるか。あれば教えてほしい。	町長 担当部課長
2. 学校給食と地域食材の活用について	学校生活の中において、給食の時間は、単に空腹を満たし栄養補給する時間に留まらない様々な教育的意義がある。「食育」と地域食材の観点から以下について質問する。 ① 学校生活の中で、給食の時間をどのように位置付けているか？ ② 「食育」と地域食材活用から「学校給食法」の精神の具現化を。 ③ 現在の地域食材の使用状況は？ ④ 「上牧町産」「奈良県産」等、地域食材の使用拡大を。 ⑤ 学校給食で子供たちは地域を学ぶとともに、上牧町農産品のアピールと地域おこしの機会にしては。	町長 教育長 担当部課長

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

令和 7 年 2 月 17 日
午前・午後 9 時 15 分受領

上牧町議会

議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員

1 番 服部公英

一 般 質 問 通 告 書



通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
山辺・県北西部広域環境衛生組合について	2 市 8 町で構成された環境衛生組合については、計画段階から建設段階、そして施設完成、試運転を経て、令和 7 年度 5 月からの本格稼働になります。先日組合議員として、現地視察させて頂きました。やまと eco リサイクルセンター（不燃ごみ及び粗大ごみ・エネルギー回収型廃棄物処理施設）及び、やまと eco クリーンセンター（可燃ごみ処理施設）の施設について紹介させていただきます。続きまして質問に入ります。 ① 現在の試運転について当町の運営状況を聞かせてください。 ② 本格運営が始まる 5 月からの体制を説明してください。 ③ 前年度の可燃ごみ量は何トンでいくらの費用になっているのか。 ④ 不燃ごみ及び粗大ごみについてはどのようにになっているのか。 ⑤ 資源ごみの取り扱いについてはどうするのか。 ⑥ 運搬業務について説明してください。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
ごみの出し方について	家庭ごみ収集についての分別方法を説明してください。 ① スプレー缶及びガス缶の出し方について ② 収集方法について ③ 資源ごみ置き場に家庭ごみ・スプレー缶・ガス缶・化粧水空き瓶等を出すことは禁止されています。不当に置かれていた場合はどのように対応されていますか。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長



一般質問通告書

次の通り通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
防災グッズ購入内容について	毎年役場から各自治体に防災品の購入等のため10万円を上限に助成されており、大変良い取り組みだと思います。しかしながら資材の購入を考える時に何を購入すればよいのか迷われるとお聞きしています。他の地区がどのような防災品を購入しているかを開示して頂ければ各自治体の今後の購入の参考になると思いますが…その点につきいかがお考えでしょうか？	町長 担当部長 担当課長
町内の樹木による下水道管への影響について	上牧町は1972年12月に誕生し2022年に50周年を迎えました。同じような時期に我が家に植えました木々も立派に育ちしっかりと根を張った大木になっています。昨今町内のあちらこちらで下水管の修理工事が行なわれています。私たちが植えました木々の根が年月を掛けて下水道管に入り込んだことが原因です。先日も近隣で工事が行われました。その時にうちの木が原因でこのようになっているのだから何か出来ることはないでしょうか？とお話を頂きました。 町民の協力を頂きながら町を整えていくことが出来ればと思いますが…私たちに何か出来ることはありますでしょうか？また出来る事があるならばそれを広報に掲載して頂き住民さんに協力を呼び掛けてはと思いますが…見解をお聞かせください。	町長 担当部長 担当課長
青色パトロールについて	昨今凶悪な事件事故が多発しています。上牧町内においてもガラス窓を割って侵入したという事件が報告されました。現在片岡台地区と桜が丘地区において住民が自ら青色パトロールの資格を取り自分達の地区を月に何度か巡回しています。役場も月に1度上牧町内を巡回してくださっていると伺いました。わが町は自分たちの手で守るという精神を育むためにも他地区にも青色パトロールの実施を促してはと思いますがその点について見解をお聞かせください。	町長 担当部長 担当課長
町内に子どもが遊べる施設を作る予定は？	以前に他の議員からも質問が出されていましたが、服部台の旧レインボー跡地に商業施設が建つとのことで、若い方達から各地にあるような屋内で子どもの遊べる広場を作ってほしいとのご意見を頂きました。例えば天理にある「わんぱくランド」や桜井市の「ひみっこパーク」などのような施設が人気だそうです。しかしながらどこの施設もいっばいで距離もあり小さな子どもを連れていくのが大変とのこと。…今後上牧町内に子どもが遊べる施設を作る予定はありますか？	町長 担当部長 担当課長

4

令和 7 年 2 月 19 日
午前・午後 3 時 43 分受領

上 牧 町 議 会
議 長 牧 浦 秀 俊 殿



上 牧 町 議 会 議 員
10 番 康 村 昌 史

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
上牧町手話言語条例の 制定後について	令和 5 年 1 2 月議会で上牧町手話言語条例が制定されました。 まず、令和元年 9 月議会と令和 2 年 3 月議会で康村が手話言語条例の制定を求め、次に令和 3 年 1 2 月議会であずま議員がこの手話言語条例の制定を求めました。その後、かなりの期間が経過しましたが、令和 5 年 1 2 月議会で上牧町手話言語条例が制定されました。 その制定後、上牧町手話言語条例はどのように活用されているのかを詳しくお話しください。	町長 教育長 担当部課長

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。

上牧町議会

議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員

9番 石丸 典子



一般質問通告書

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 小学校統廃合について	町内 3 つの小学校は、地域のコミュニティーの施設でもあります。なくすとその地域が衰退します。現在の 3 校の存続を強く望んでいます。小学校の統廃合について、令和 7 年度に人口動向・社会情勢等の観点から再検証して方針を決定します、という説明でした。その後の状況を伺います。	町長 教育長 担当部長 担当課長
2. 下水道修繕改築計画について	埼玉県八潮市の大規模な道路陥没で、下水道管の老朽化が問題になっています。 ①陥没事故後の上牧町の対応を伺います。 ②上牧町では、平成 30 年(2018 年)に下水道ストックマネジメント基本計画を策定し、築造年度の古い地区から修繕が行われています。進捗状況と予定を伺います。 ③ 町道のマンホール周辺で、ひび割れ等のいたみが見られます。修繕の基準を伺います。	町長 担当部長 担当課長
3. 小・中学校の教員の勤務状況について	教員の長時間労働が深刻な事態をもたらしています。その原因として、「教員定数が少なすぎる」「公立の小・中学校の教員には残業代を払わなくてよい制度となっている」という問題があります。町内の学校での勤務と残業状況を伺います。	町長 教育長 担当部長 担当課長
4. 化学物質「PFAS」による汚染について	PFAS は炭素にフッ素が結合した化学物質の総称で、スマホやフライパン・撥水加工の衣服・泡消火剤などに含まれています。その毒性は、免疫力低下・がん・低体重出生などをもたらします。水道水、河川、土壤汚染が心配です。町の検査はどうか伺います。	町長 担当部長 担当課長



令和7年2月20日

午前・午後 / 時 30分 受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
2番 氏原 賢一

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 防犯対策の強化について	令和5年12月の一般質問で、安心・安全なまちづくりの一つとして、ドライブレコーダーで犯罪抑止についての答弁が、事件・事故などが発生した場合は、警察が情報提供の呼び掛けとして看板を設置しているのが現状なので、今後、警察と協議していくことと、先進地事例を研究していきたいとのことでしたが、その後の進捗状況などをお伺いします。 (1) 警察との協議内容及び先進地事例の研究結果について (2) 住民の防犯対策について (3) 防犯機器の補助について	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
2. 外国人交流ボランティアの今後について	上牧町在住の外国人の方が、この上牧町で安心して楽しく住んでいただくために何かできないかとの思いから、令和5年7月3日にボランティア団体「Together」を設立し、日本人と外国人がお互いに理解を深め合い、外国人同士が交流できる催しや居場所づくり、暮らしの不安を解消できるよう気軽に相談できる場を作っていくための活動をしています。 月に1回、上牧町保健福祉センター「2000 年会館」で開催していますが、現在は中心メンバーが集まり具体的な活動を計画しています。 様々な地域で外国人に関する話題が持ち上がります。例えば、外国の人が近くに住んでいるようだけれども「どこに?」「どんな仕事を?」「家族は?」と気になることはたくさんあっても、家庭事情などに踏み込んで尋ねてもいいものかと躊躇してしまうようです。 それだけでなく、もし災害が起こったとき、きちんと情報が伝わるのだろうか、という心配もあります。 普段からご近所さんが外国の人との関係を持つことが大切であることから、この活動が始まりました。 ボランティア団体「Together」について、上牧町が支援できる範囲をお伺いします。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長

※ ご質問の要旨は、具体的に記載してください。



7

令和 7年 2月 20日
午前 午後 2 時 7 分受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員
5番 あずまはつ子

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 豪雨時の通学路安全対策について	上牧第2小学校東詰交差点から上牧大橋南詰交差点に向かう道路沿いの上牧第二小学校南側に流れる雨水路ですが、ゲリラ豪雨のような雨が降った時に溢れて土嚢を押し流し、近隣の会社にも流れ込んで車が浸水したという事象が2023年9月に発生しました。 この雨水路は、その何年か前にも溢れています。 通学路の歩道沿いでもあり、登下校時に突然の豪雨で溢れた場合、重量のある土嚢を押し流す水量が児童生徒を襲う事態を考えると、空恐ろしい事に成りかねません。 「何とか一日も早い対策を行なってほしい」との住民の方からのご要望です。 この件の対策等の進捗状況を伺います。	町長 副町長 教育長 担当部長 担当課長
2. 不在者投票の手続簡素化について	住民票を上牧町に残したまま、進学や単身赴任などで町外に転居した人や、転出先で選挙人名簿に登録されていない人が不在者投票をする際、地元の選挙管理委員会に投票用紙を郵送で請求する必要がある、封筒や切手の準備など手間と時間がかかっています。 「マイナンバーカードを活用して、オンラインで申請するなど簡素化できるのでは」とのお声があります。本町に於ける不在者投票手続きの現状と今後について伺います。	町長 副町長 担当部長 担当課長
3. 带状疱疹ワクチン接種費用助成について	厚生労働省の専門部会は、带状疱疹を予防するワクチンについて、本年4月から定期接種化する方針を了承しました。経済的負担の重さから、接種をためらう人がおられる実情ですが、ワクチンの有用性を踏まえ、希望する高齢者の方々が1人でも多く摂取出来るよう、後押しする意義は大きいと考えます。 接種費用を公費で助成する定期接種化を受け、本町としての見解と取り組みについて伺います。	町長 副町長 担当部長 担当課長

ご質問の要旨は、具体的に記載してください。



8

令和7年2月20日

午前・午後 2 時 7 分受領

上牧町議会

議長 牧浦 秀俊 殿

上牧町議会議員

8 番 竹之内 剛

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
水害対策について	近年の異常気象のために全国的にゲリラ豪雨による風水害が発生しています。本町においても、降水量が増加した際、上牧町下牧1丁目1-8の地所で滝川に放水するための水路の水が道路に氾濫する水害が発生しています。この地所は、路線バスの走行ルートとなっており交通量が多い県道です。また上牧第二小学校・中学校の通学路に加えて住宅も建つ地所でもあります。そのため水害による2次災害発生の可能性が懸念されるので早急な対策が必要と考え、以下の質問をいたします。 1. 町で把握している上牧町下牧1丁目1-8の水害に関するこれまでの状況について 2. 本地所に対する今後の対策について	町長 担当部長 担当課長



上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 殿

令和7年2月20日
午後 2 時 59 分 受領

上牧町議会議員
7番 遠山 健太郎

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
結婚応援事業の今後について	去る2月6日、天理市文化センターにおいて、「天理大学生の結婚に関する意識調査報告会」として地域連携シンポジウムが開催され、周辺自治体の議会議員の方々や関係者の方と共に参加してきました。 天理市の結婚応援事業は、産官学連携が素晴らしく、地元の企業や天理大学、そして天理市とが協働しながら街全体で結婚応援をしている印象を受けました。 同じ結婚応援事業を推進している上牧町、それ以上にいち早く結婚応援事業を実施してきた上牧町の、常に一番の理解者であった担当部長に、上牧町が実施する結婚応援事業の更なる発展についてうかがいます。	担当部長 担当課長
部活動の地域移行について	去る2月7日、上牧町議会の有志5名で公益財団法人兵庫県スポーツ協会にて部活動の地域移行の先進地事例の視察をさせて頂きました。同行して頂いた有志議員の皆様、視察先の関係者の皆様ありがとうございました。 上牧町では来年4月の新上牧中学校開校と同時に部活動の地域移行を始めるという方針ですが、その地域移行に対する考えや現在の課題についてうかがいます。 1. 上牧町にある総合型地域スポーツクラブの現状について 2. 地域移行には総合型地域スポーツクラブ関わりが欠かせないと思うが問題点はあるか 3. 部活動の地域移行の現在の進捗状況は 4. 上牧町がすすめる部活動地域移行の着地点は	教育長 担当部長 担当課長
新しい上牧町について	今中富夫町長の任期満了に伴い、上牧町では16年ぶりに新しいリーダーが誕生することとなりました。 今期まで4期16年にわたり、財政再建やコロナ禍等の難局の中、見事に舵取りを果たされた今中富夫町長の功績に対し、あらためて感謝の気持ちで一杯です。 新しいリーダーのもとで作る「新しい上牧町」に対して、長年町長を務めあげた今中富夫町長が新しいリーダーに対して求めるものは何か、そして新町長へのエールとその想いを述べていただきたいと思います。	町長



10

2025(令和7)年 2月20日(木)
午前・午後 3 時 00 分 受領

上牧町議会
議長 牧浦 秀俊 様

上牧町議会議員
11 番 木内利雄

一般質問 通告書

質問事項	質問の要旨	質問相手
生活保護世帯の 熱中症対策について	昨年(2024年)9月議会で私木内が一般質問の中で取り上げた「生活保護受給世帯の熱中症対策」に関して、上牧町が「生活保護受給世帯におけるエアコン設置について」の要望書を奈良県中和福祉事務所長に提出、その回答が令和6年12月18日付であった。よって、下記について伺う。 ① 回答書面の中に「特別な事情がある生活保護世帯については」との記述があるが、その「特別な事情」について ② 生活保護受給世帯数 ③ 上記②のうち「特別な事情」に該当の世帯数 ④ 上記②のうちエアコン未設置世帯数	町 長 担当部長 担当課長
鉛管の使用状況について	家庭などに水を供給する給水管のうち、健康被害を及ぼす恐れのある「鉛管」(鉛製給水管)の上牧町内での使用状況と対策について伺う。	町 長 担当部長 担当課長
学校教育および 見守りについて	① スポーツ庁が昨年(2024年)12月に発表した2024年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(全国体力テスト)」の結果について伺う。 ② 見守りシステム「otta」の運用状況について伺う。	町 長 教育長 担当部長 担当課長